

地名を歩く

五十一 長代



北東から大谷地区の中村方面を見る

有漢町に「長代」という地名があります。「長代」は有漢町の北部にあつて上有漢に含まれる地域で、北の四峰山(四五二・五一三)の南に広がる「長代」は吉備高原の山がうねうねと続き、長代池の上流から流れ出る長代川流域は西組といわれる地区で黒岩・陰地などの集落があり、陰地の対岸の日当たりのよい台地には日南の集落が点在しています。長代川と北東から流れ出る鴨谷川が合流する付近から「大山みち」に沿って北へ狭い谷筋をさかのぼると、中組の集落が南向きの斜面や小さな平坦面に見られます。その中組下から左奥に入ると古刹広大山躰帯寺があります。そして、「大山みち」を北へ登ると真庭市井殿・宮地へと通じています。

鴨谷川流域のくぼから東側は吉備高原の台地となつていて、北の四峰山や三角形の山容を見せる嶽山(五〇五)が、展望できる地区で水田も開けていて神明、鴨谷、黒木、新井寺、オノ尾、台地状になつている中村などの字地名が分布して、この地区一帯を大谷地区と呼んでいます。かつては「長代」の中心になつた地区(本村)で綱島屋敷、学校、役

場があつた場所で正に「中村」だったのです。

「長代」の中世については、至徳四年(一三八七)閏五月の「天龍寺土貢注文」に山城天龍寺領(「日本荘園史」)の時代があつたらしく、応永一九年(二四一一)四月下旬及び五月二九日年紀のある北野社大般若經奥書の「有漢保東長代真福寺住僧上野澄尊」などの記録が見えていて(「有漢町史」)有漢一帯が「有漢保」という荘園だったことが分かっています。

近世には、上有漢村とあつて長代村、川関村、金倉村は枝村でした(前掲書)。はじめ(延宝年間一六七三〜八一)松山藩領で「上有漢村」一三三三石余(「備中集成志」)でしたが、その後の元禄八年(二六九五)の検地では「長代村」として石高一〇三二石余となつていて有漢では上村に次いで石高が多かつた(「有漢町史」)のです。検地によって石高が増えると地域の農民のくらしは一層苦しくなり検地に対して抗議しています。そして延享元年(二七四四)には伊勢龜山藩「残領」となつていて、石高は元禄時代と同じく「長代村」一〇三二石余(「天保郷帳」・「旧高旧

領取調帳)で石川氏が支配していました。そして明治九年(一八七六)に垣村・川関村と合併して再び上有漢村になりました。

寺院には真言宗躰帯寺があります。本尊は聖観音菩薩で脇士に不動明王と毘沙門天像があり、もとは広大山細尾寺(棟札「有漢町史」と言われていたが、享保の頃から躰帯寺と変わったといわれ、安産観音の寺として有名でした。室町時代松山城主秋庭元明の時に松山城の鬼門(良の方向)にあたり祈願所として崇敬された寺といわれています。また大谷地区には黒滝山西福寺(真言宗)があります。神社は字ごとに荒神社などがありますが産土神の上有漢神社が大谷畔高の台地に祀られています。

「長代」という地名は、いろいろいわれていますが、「代」は「白」とか「城」の意味もあるので「田」とか「田地」を表現することが多く、大化の改新の古代から「田の単位」として用いられてきました。また「丘の上」や「山腹の平坦地」を意味することもあります。いずれにせよ、台地の広がる大谷地区の「広い田地」を意味し「長代」と同じ地名なのでしょう。(文・松前俊洋さん)

図書館だより 2月

高梁中央図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 22912



一般書 実さえ花さえ

朝井まかて:著
講談社

江戸・向嶋で種苗屋を営む若夫婦、新次とおりんは、人の心を和ませる草木に丹精をこらす日々を送っている。二枚目だが色事が苦手な新次と、恋よりも稽古事に打ち込んで生きてきたおりに、愛の試練が待ち受ける…。



児童書 里山のおくりもの

今森光彦:写真・文
世界文化社

里山とは、いろいろな生き物が人と関わりあって生きている場所のこと。自然と人との関わりを「里山」という空間概念で追いつける写真家・今森光彦が、未来に生きる子どもたちへ語りかける心のメッセージ。

休館日 毎週木曜日の午後
2日(月), 9日(月), 11日(水), 15日(土), 23日(月)

ちいさいこへのや 図書館2階 14:30から

小学校低学年までが対象で参加無料。
親子での参加も歓迎です。

7日(土)	きりがみあそび「よくまわる吹きごま」
14日(土)	ビデオ「かさじぞう」 おはなし会 (ボランティアグループ『おはなしたまてばこ』)
21日(土)	おりがみあそび「雪だるま」
28日(土)	ひなまつり会 (ボランティアグループ『ふきのとう』)

移動図書館

17日(火)	有漢生涯学習センター前 落合雇用促進住宅高梁宿舍前	14:45 ~ 15:30 16:20 ~ 16:50
19日(木)	川上児童館前 備中地域局前	14:15 ~ 15:15 15:45 ~ 16:45
20日(金)	玉川地域市民センター前 落合地域市民センター前 中国電力社宅前 松原地域市民センター前	11:00 ~ 11:30 13:00 ~ 14:00 14:30 ~ 15:00 15:30 ~ 16:00
24日(火)	津川地域市民センター前 高倉地域市民センター前 川面地域市民センター前	11:00 ~ 11:30 13:00 ~ 13:30 14:00 ~ 14:30
27日(金)	巨瀬地域市民センター前 中井地域市民センター前 宇治地域市民センター前 落合中二公会堂前	10:30 ~ 11:00 13:00 ~ 13:30 14:30 ~ 15:00 16:00 ~ 16:30

成羽図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 422589



一般書 アイスクリン強し

畠中 恵:著
講談社

ビスケット、チョコレイト、アイスクリン。南蛮菓子から西洋菓子へと呼び名が変わりゆく明治の築地居留地で、真次郎は念願の西洋菓子屋を開くが…。菓子目当ての元幕臣の警察官たちと真次郎が繰り広げる、スイーツ文明開化騒動記。

休館日 毎週月曜日, 24日(火) ※24日(火)は図書整理のため臨時休館します。

移動図書館「うぐいす号」

10日(火), 25日(水)

午前 9:00~12:00	市営星原住宅→ファミリーハウス星原→鶴鳴保育園→市営栄町住宅→雇用促進住宅→黒川商店(日名地区)→枝中央地区→成美保育園
午後 13:00~16:00	老人ホーム成羽川荘→成羽・山本地区→小泉・東地区→布寄小学校→中野・迫地区→吹屋小学校→向井商店(坂本地区)→田原保育園